

# 平成 30 年度事業計画書

平成 30 年 9 月 1 日から

平成 31 年 8 月 31 日まで

## 1. 第 67 回学術総会の開催

第 67 回学術総会は第 20 回国際農村医学会学術総会(学会長 新谷周三)との合同で、「2018 ジョイント・コンGRESS on Rural Medicine in 東京」として開催する。

会 期：2018 年 10 月 10 日（水）・11 日（木）・12 日（金）

会 場：TFTホール

学会長：千葉大学大学院医学研究院公衆衛生学 教授 羽田 明

テーマ：高齢化・生産人口減少社会の中での地域医療 in the world：  
日本では首都圏、地方都市、中山間地のそれぞれにおいて

### (1) 学会長講演

ゲノム医学研究の臨床応用の現状と今後の展望

千葉大学大学院医学研究院公衆衛生学 教授 羽田 明

### (2) 特別講演

① 「健康の社会的決定要因と農村医学 - JAGES からの示唆」

千葉大学予防医学センター 社会予防医学研究部門 教授 近藤克則

② 「腎臓病保存療法 43 年 ようやく明るさが見えてきた」

医療法人社団春望会椎貝クリニック 院長 椎貝達夫

### (3) 教育講演

「超高齢化社会に対応するための医療介護 Big Data の活用」

東京医科歯科大学大学院医療政策情報学分野 教授 伏見清秀

### (4) 金井賞受賞講演

「千葉県安房地域における地域住民総合健診と館山市小児肥満対策」

元安房医師会病院地域医療部長 高橋金雄

### (5) シンポジウム

「高齢化・生産人口減少社会の中での地域医療」

シンポジウム1:大都市圏・首都圏近郊の病院において

シンポジウム2:地方中核都市の病院において

シンポジウム3:中山間地の病院において

### (6) 一般演題（口演・ポスター）

### (7) 研修医セッション

### (8) ランチョンセミナー

## 2. 平成 30 年度 J A 共済連委託研究事業の実施

(1) 胃内視鏡搭載巡回パスを用いた胃がん検診の新たなモデル構築に関する研究

主任研究者：足立政治（岐北厚生病院消化器内科部長）

(2) HPV 併用検診から評価した HPV ワクチンの有効性

主任研究者：軽部彰宏（由利組合総合病院産婦人科診療部長）

- (3) 高齢心房細動患者に対するカテーテルアブレーション  
—高周波 vs クライオバルーン 有効性と安全性の検討—  
主任研究者：佐藤慶和（土浦協同病院循環器内科）
- (4) 地域住民を対象とした認知症の予知予防における家庭血圧測定の有効性に関する研究  
主任研究者：有田幹雄（NPO 法人ヘルプ・モーション研究センター理事長）
- (5) 農村地域における高齢者の社会的環境、生活習慣、機能障害と運転状況および自動車事故歴に関する研究  
主任研究者：大西丈二（名古屋大学医学部附属病院老年内科講師）
- (6) 高齢者の「認知→判断→操作」機能とトラクターの運転の可否について  
主任研究者：大浦栄次（(財) 富山県農村医学研究所主任研究員）

### 3. 特別研究プロジェクト事業の実施

「農薬中毒部会」、「農機具災害部会」、「農村の生活習慣病部会」、「農村の食と健康部会」において、データベースの充実など調査研究事業を引き続き実施する。

また、本学会の農機具災害部会と全国農業協同組合中央会（JA全中）が中心となって、平成22年5月に設立した「全国農作業事故防止対策連絡協議会」の活動に対して、引き続き協力・支援し、さらに、農機具災害部会が中心となって、農作業安全対策等において韓国との交流を促進する。

### 4. 機関誌の発行

機関誌「日本農村医学会雑誌」の内容の充実と年6回の定期発行に努めるとともに、国際農村医学会雑誌と統合した英文誌(Journal of Rural Medicine)について、引き続き年2回の定期発行に努める。

### 5. ホームページの充実

対外広報活動の一環として、ホームページの内容充実および利用促進を図る。

### 6. 地方会との連絡連携の強化

日本農村医学会地方会との連携および組織の拡充強化を図る。

### 7. 関係学会ならびに関係研究機関との交流

各種学会ならびに関係機関との交流を促進する。

### 8. 国際農村医学会等との交流促進

2018 ジョイント・コンGRESS（第67回学術総会・第20回国際農村医学会学術総会）を開催し、国際農村医学会と連携を図るとともに、国際交流を促進する。

### 9. 日本農村医学会賞の授与

本学会の研究において顕著な功績をあげた会員または本学会の発展に大きく貢献した会員に対し、日本農村医学会賞を授与する。

### 10. 日本農村医学会金井賞の授与

農村の保健・医療の向上に顕著な功績をあげた個人または団体に対し、金井賞を

授与する。

11. 日本農村医学会研究奨励賞の授与

「日本農村医学会雑誌」および英文誌(Journal of Rural Medicine)に掲載した優秀な研究論文に対し、研究奨励賞を授与する。

12. 日本農業新聞賞に係る候補者(団体)の推薦

農村の保健・医療・福祉の向上に寄与する研究・活動を行った個人または団体を、日本農業新聞賞の候補として(株)日本農業新聞へ推薦する。

13. 農村医学に関する統計・資料の収集

農薬中毒、農機具災害、農村の生活習慣病および農村の食と健康に関する情報の収集・提供に努める。